

1mmに満たない  
微ストロークで  
変化が分かる！



振動を  
吸収！

【ワイズギア】

## パフォーマンスダンパー MT-09/TRACER900/XSR900用

●価格:3万2400円  
※ワイズギア ☎0570-050814 <https://www.yesgear.co.jp/>

'01年に4輪用の技術として登場したパフォーマンスダンパー。新たにMT-09/トレーサー900/XSR900用が発売されたので試してみた。

試乗車は初期型のMT・09。ダンパーの装着自体は簡単だが、ボルトの締め付け具合も車体剛性に影響するので、トルクレンチを使ってきちんと管理したい。さ、実際に走ってみての印象だが、30km/h以下ですら分かるほど明確に直進安定性が高まった。ダンパーの位置からしてイングアームヒポット付近の変形が抑えられたと思うのだが、むしろヘッドパイプ付近が強固になった印象

車体のわずかな変形に対して減衰力を与える技術として、'01年にトヨタ・クラウンアスリートが世界で初めて採用。以来、進化を続けているのがヤマハが開発したパフォーマンスダンパーだ。ワイズギアを通じてSR400用やセロー用などが発売されているのだが、今回発売されたのはアルミフレーム採用のMT・09シリーズ用だ。果たしてその効果を実感できるのか、半信半疑だった。

### ステアを介して フレームに固定

→車種ごとに本体の装着場所が異なる。MT-09用はメインフレームの右サイドに取り付けられる。装着にはいり止めトルクスが必要。

### 取り付けは簡単 MTがツッパリに？

で、全ての速度域で落ち着きが増している。一方で、倒し込みや切り返しての軽快感が薄れたのも事実。MT・09のようなトリッキーな走りとは、異なるライダーにとっては、好みが分かれるパーツがもしも無い。

### △好みが分かれるかも トレーサーならアリ

この落ち着き感は上乗と捉えることもできるので、同じシリーズのトレーサー900なら、よりツッパリらしさが増すように思う。いずれにせよ違いは誰でも体感できよう。

こんな人におすすめ

## 結論

トリッキーさを  
抑えたい人には  
ピッタリな製品

モーターのような刺激的な走りが持た味のMT-09。特に初期型はその傾向が強いだけに、もう少し走りを落ち着かせたいというオーナーにはお勧めだ。なお、取り付けの際、各ボルトが低頭タイプなのでダメないように注意したい。



↑ストローク量は1mmに満たないという。ロードを回転させたり、手で押して伸縮させるのは絶対にNGだ。



↑走り出してからすぐに滑いを実感できるほど効果大。ゆえに、慣れるまでは十分に注意して走行してほしい。